

地域人材ネット

地域活性の基盤づくりと、その舞台となる場の建築

安部 良 (あべ りょう)

株式会社安部良アトリエ 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

東京都港区

略歴

1992年 早稲田大学大学院修士課程修了

2023年 九州大学大学院博士後期課程 修了／博士(芸術工学)

1995年～現在 Architects Atelier Ryo Abe 主宰(株式会社安部良アトリエ 代表取締役)

2024年～現在 東京藝術大学美術学部准教授

早稲田大学理工学部建築学科非常勤講師(1996～1998年)、東海大学理工学部建築学科非常勤講師(2001～2011年)、明治大学理工学部建築学科兼任講師(2012～2014年)、マルセイユ建築国立学校(フランス)特任講師(2015～2020年)、明治大学理工学部建築学科兼任講師(再任、2016～2020年)他、国内外での講師・講演会など多数。

2021年 日本建築学会賞(作品賞)受賞。その他の受賞歴に AR Emerging Architecture Award大賞(2011年)、World Architecture Festival 公共建築部門大賞(2012年)、アジア都市景観賞(2017年)、Barbara Caopocin special detail award 大賞(2011年)、Doms Award(2012年)、International Architecture Award(2016年) 他。

著書・論文等

「田園回帰現象における空き家の実態と移住者増加との関係：過疎高齢化が進む小規模農漁村離島集落、香川県男木島における10年間の住宅利用の動態分析」2023年、日本建築学会計画系論文集88巻804号

「過疎高齢化が進む瀬戸内海の離島、男木島のコミュニティと集落景観の存続への課題」2020年、日本建築学会関東支部報告

『建築依存症』2006 年、ラトルズ

〇 地域活性の基盤づくりと、その舞台となる場の建築

取組の内容

日本全国および南フランスなどの各地で、地域活性のための基盤づくりとそのための拠点づくりに携わっています。とりわけ瀬戸内海の島嶼部では、集落景観の調査研究と「生きた景観づくり」のためのサポート(男木島)や、島の活性の契機となった「島キッチン」(豊島)等の実績をもち、地域包括支援ネットワークづくりや、離島における高齢者福祉施設のための計画立案等を継続中です。

また、過疎高齢化が進む東京都八王子市・恩方地域におけるコミュニティ課題に対する提案や伴走支援のほか、奈良県十津川村の高齢者あんしん拠点「高森のいえ」、広島市「福屋八丁堀パブリックガーデンSORALA」等、地域活性や文化振興の拠点となる場の設計を広く行ってきました。

2018年から始まった南フランス「カラंक国立公園」の将来計画づくりでは、地元住民・地域団体・行政を巻き込んだ委員会を定期的に開催。

国内では、地域の魅力を活かした福祉施設整備や、地域における“ケアの中間領域”の創出、古民家や空き家を地域資源として活用するリノベーションワークショップの企画運営等が進行中です。



実績

各地域での主な実績

- ・2001年「Japan expo うつくしま未来博 国際交流館・農林水産展示館」(福島県須賀川市／博覧会会場／地域文化発信拠点)…利用者数165万人/86日間
- ・2010年「島キッチン」(香川県豊島／コミュニティキッチン、レストラン、ステージ)…利用者数 9万人/年
- ・2014年「男木音楽部 with 大友良英」(香川県男木島／島交流イベント企画)…参加者数50人
- ・2015年「あわくら温泉元湯」(岡山県西栗倉村／温泉施設、ゲストハウス／介護基盤緊急整備臨時特例事業)
- ・2016年「福屋八丁堀本店パブリックガーデンSORALA」(広島県広島市／百貨店屋上庭園)
- ・2017年「mamma」(香川県豊島／ゲストハウス、銭湯、食堂)…売り上げ200万円/月
- ・2017年「高森のいえ」(奈良県十津川村／村営住宅／地域包括ケア拠点)

工夫した点や苦労した点

多くのプロジェクトで地域と密に関わり、建築設計にとどまらず継続的な関係を築いてきました。「島キッチン」では地元のお母さんたちを主役にしたおもてなしの場面を設計。観光と福祉が一体となった“地域コミュニティが見える場”をつくり、完成後もアドバイスや改良を続けています。広島の「SORALA」では、設計に先駆けてサポーター会議や地域住民との共同イベントを13回開催、様々な立場の人たちと百貨店の屋上に必要な要素を洗い出しました。設計後の運営組織づくりも行い、現在も活発に運営されています。

ひとことPR

それぞれの地域が引き継いできた遺産、潜在する資源、人と人、事と物の繋がりを注意深く観察し、コミュニティが見える場面を創り出します。同時に新しい価値観やネットワークを構築し、将来に繋がっていける文化の育成と発信の仕組みを地域の皆さんと一緒につくっていきたいと考えています。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
○ 地場産品発掘・販路開拓	○ 中心市街地活性化
6次産業化	○ 空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	○ 商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
その他	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
○ 地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	○ 地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	○ 廃棄物・リサイクル対策
その他	その他
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
○ 建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
○ 地区防災計画	○ インバウンド対応
BCP	○ 民泊・農泊
避難所運営	○ 地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
その他	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
○ 滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	○ 空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
その他	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
○ 結婚・出産・子育て支援	人材研修
働き方改革	○ ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他	その他
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	○ 地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
○ EBPMに基づく政策立案	
その他	

関連ホームページ

Architects Atelier Ryo Abe	https://aberyo.com

連絡先

メールアドレス	aara〔アットマーク〕aberyo.com		
---------	------------------------	--	--

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。